

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 総務部防災課防災担当

問合せ先 03 - 5803 - 1745

1 補助金の名称等

3年度調査

補助金の名称	消防団事業補助金							
根拠規定等	文京区消防団事業補助金交付要綱							
創設年月	平成	15	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	18年	終了予定年月
見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号		
	02 総務費	04 防災対策費	02 防災事業費	07 消防団事業補助及び運営経費	01 事業補助			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

2 補助金の概要

補助目的	消防団の業務の円滑な遂行に寄与するため、消防団が実施する事業に対して補助金を交付する					
補助事業等の内容	小石川消防団又は本郷消防団のそれぞれの地域における防災活動、防災訓練等についての事業					
補助対象経費の内容	①装備費 ②教育訓練費 ③防災普及活動等における活動費					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 小石川消防団、本郷消防団					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率（補助率） <input type="checkbox"/> 定額（補助額）					
	<input type="checkbox"/> 補助単価（補助単価 単位） <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕 消防団が作成する補助金執行計画書及び事業計画書による 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕					
公募の状況	非公募					
実績報告書時における 使途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)	上乗せの内容・理由				

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	2	2	2	2
決算(予算)額	4,403	4,403	4,403	4,403
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	4,403	4,403	4,403	4,403
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	当該補助金により、消防団の防災活動や訓練等が促進されることにより、消防団が円滑に業務を遂行することに貢献した。
課題	新型コロナウイルス感染症の影響による一部活動の自粛等から、消防団員のモチベーションの維持が課題となっている。
今後の方向性	今後の防災活動や訓練等においては、コロナ禍での工夫が必要と考えるが、いずれにしても消防団活動の必要性は高く、当該補助金の交付を行うことで活動の継続を支援していく。